

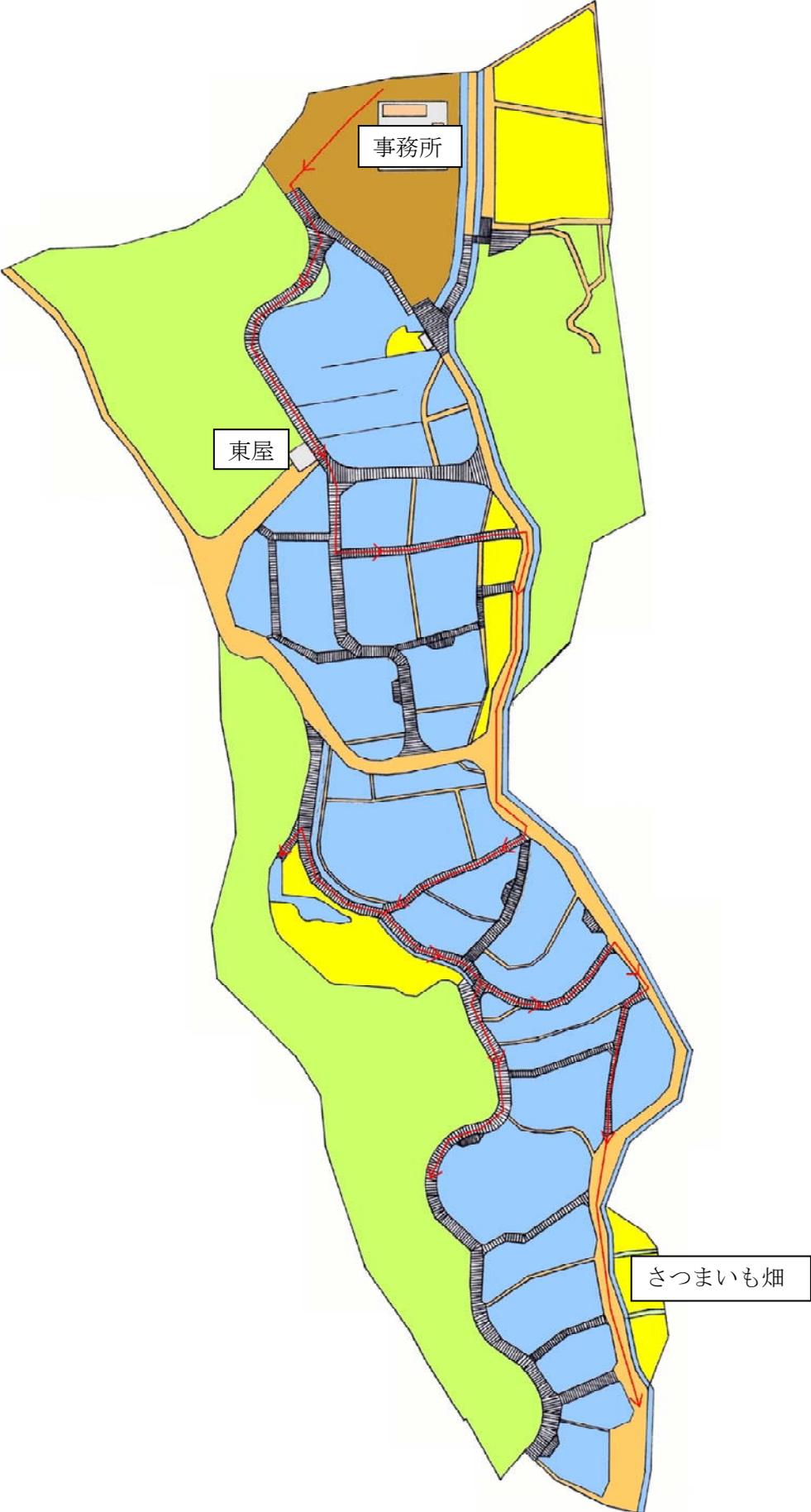
亀山里山公園

「みちくさ」

園内の山野草



順路



目次

アヤメ	・・・・・・・・・・	16
ウラシマソウ	・・・・・・・・・・	1
エビネ	・・・・・・・・・・	5
オモダカ	・・・・・・・・・・	22
カキツバタ	・・・・・・・・・・	14
カヤラン	・・・・・・・・・・	12
ガマ	・・・・・・・・・・	10
キエビネ	・・・・・・・・・・	6
キショウブ	・・・・・・・・・・	4
キツネノカミソリ	・・・・・・・・・・	31
コウホネ	・・・・・・・・・・	38
コガマ	・・・・・・・・・・	11
サギソウ	・・・・・・・・・・	17
サジオモダカ	・・・・・・・・・・	21
サワギキョウ	・・・・・・・・・・	33
シャガ	・・・・・・・・・・	2
ヒツジグサ	・・・・・・・・・・	8
タチツボスミレ	・・・・・・・・・・	37
チョウジソウ	・・・・・・・・・・	35
ノハナショウブ	・・・・・・・・・・	15
ハナゼキショウ	・・・・・・・・・・	27

ハンゲシヨウ 30
ヒオウギアヤメ 32
ヒガンバナ 29
ヒメガマ 9
フウラン 23
フクジュソウ 3
フジバカマ 26
ホタルブクロ 25
マツカサススキ 13
ミクリ 34
ミズバシヨウ 28
ミソハギ 18
ミツガシワ 19
ヤナギトラノオ 36
ヤブカンゾウ 20
ユキモチソウ 7
ワレモコウ 24

1 ウラシマソウ

サトイモ科 多年草

分布：北海道（南部）、本州、
四国（東部）、九州
亀山市域でも自生している。

生育地：山野の木陰

花期：3月～5月

特長：花びらの先から長く伸びて
いるものを浦島太郎の釣り
糸をたらしている姿に見え
ることから名付けられた。



2 シャガ

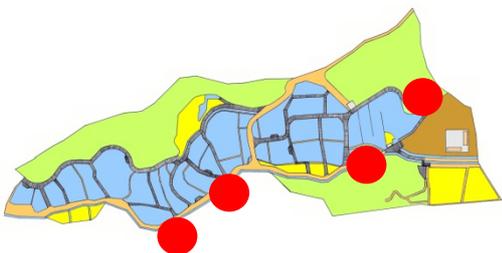
アヤメ科 多年草（常緑）

分布：本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

生育地：林内（群生）

花期：4月～5月

特長：淡泊紫色で花は直径4～5
cmである。朝方花を開け、
夕方にしぼむ。



3 フクジュソウ

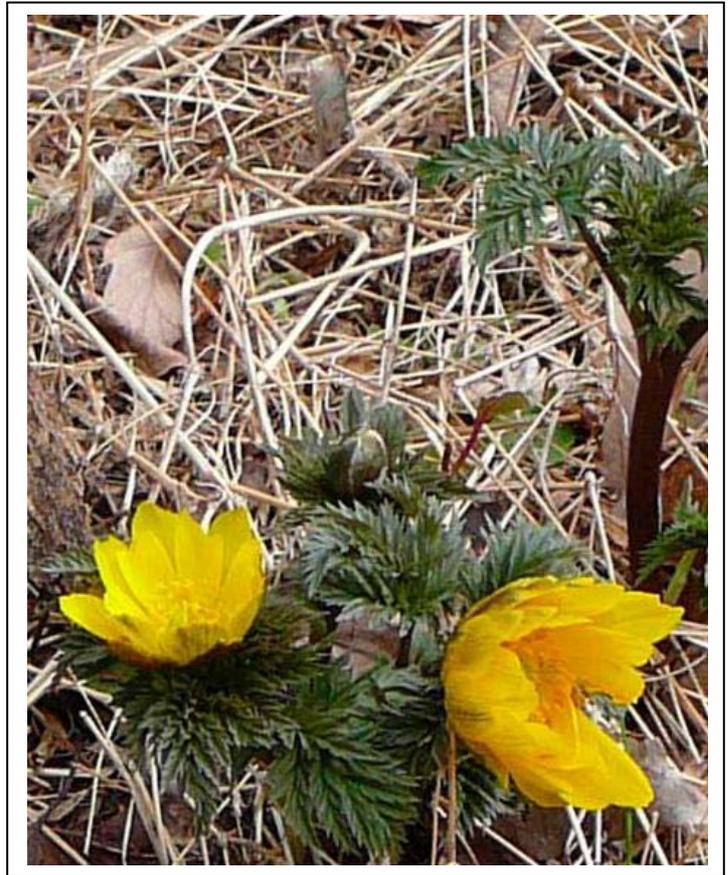
キンポウゲ科 多年草
絶滅危惧種

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域では自生していない。

生育地：山地の明るい林内等

花期：3月～4月

特長：黄色で金属光沢のある3～
4cmの花を1個～数個上
向きに付ける。



4 キシヨウブ

アヤメ科

分布：ヨーロッパ原産
亀山市域でも自生している。

生育地：湿地（野生化）

花期：5月～6月

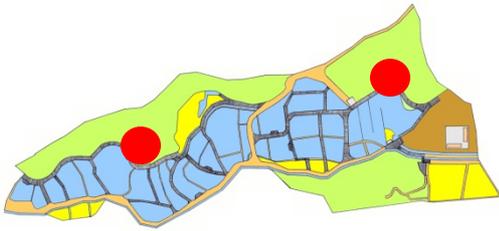
特長：葉は長さ50～100cm
幅2～3cmである。花茎
は50～100cmになり
上部で分枝し鮮黄色の花を
つける。



5 エビネ

ラン科 多年草
絶滅危惧種

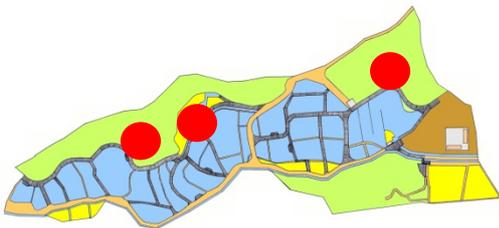
分布：北海道（西南部）、本州
四国、沖縄
亀山市域でも自生している。
生育地：山野の落葉樹林内
花期：4月～5月
特長：葉を2、3枚付け、高さ30～50cmで多数の花が総状に付く。



6 キエビネ

ラン科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州（和歌山県、山口県）
四国、九州
亀山市域では自生していない。
生育地：山野の落葉樹林内
花期：4月～5月
特長：葉を2、3枚付け、高さ30～50cmで黄色の花が総状に付く。



7 ユキモチソウ

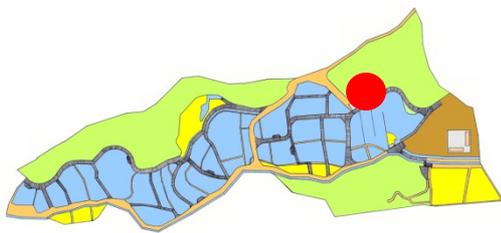
サトイモ科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州（三重県、奈良県）
四国
亀山市域では自生していない。

生育地：山地の林床

花期：4月～5月

特長：仏炎苞からのぞく花の先端
が雪のように白くて餅のよ
うなことから名付けられた。



8 ヒツジグサ

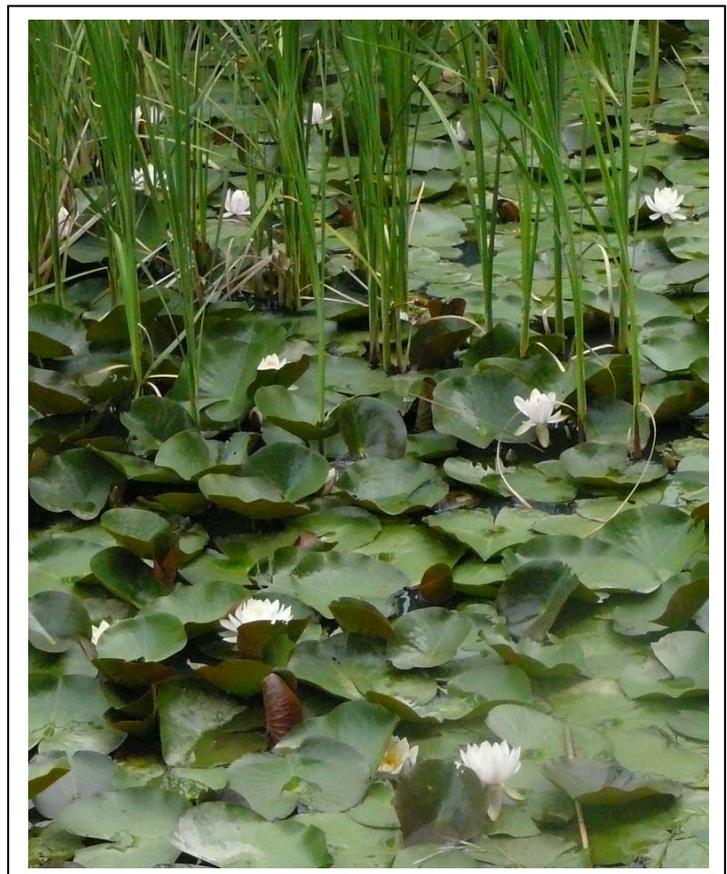
スイレン科 多年草

分布：日本全土
亀山市域ではほとんど自生
していない。

生育地：池や沼

花期：4月～9月

特長：スイレン属では日本にヒツ
ジグサの一種のみ自生して
いる。白い花を午後、牛の
刻ごろに咲かせることから
名付けられた。

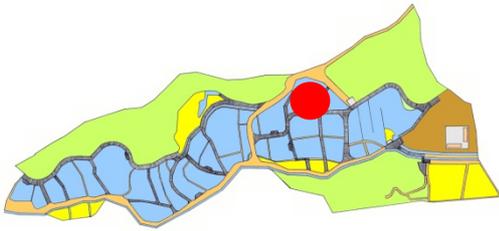


9 ヒメガマ

ガマ科 多年草

分布：日本全土
亀山市域でも自生している。

生育地：池や沼・川の淵等（群生）
花期：6月～8月
特長：茎は高さ150～200cmになり葉はガマよりやや細い。上部の雄花穂と下部の雌花穂の間が離れて、軸が裸出している。

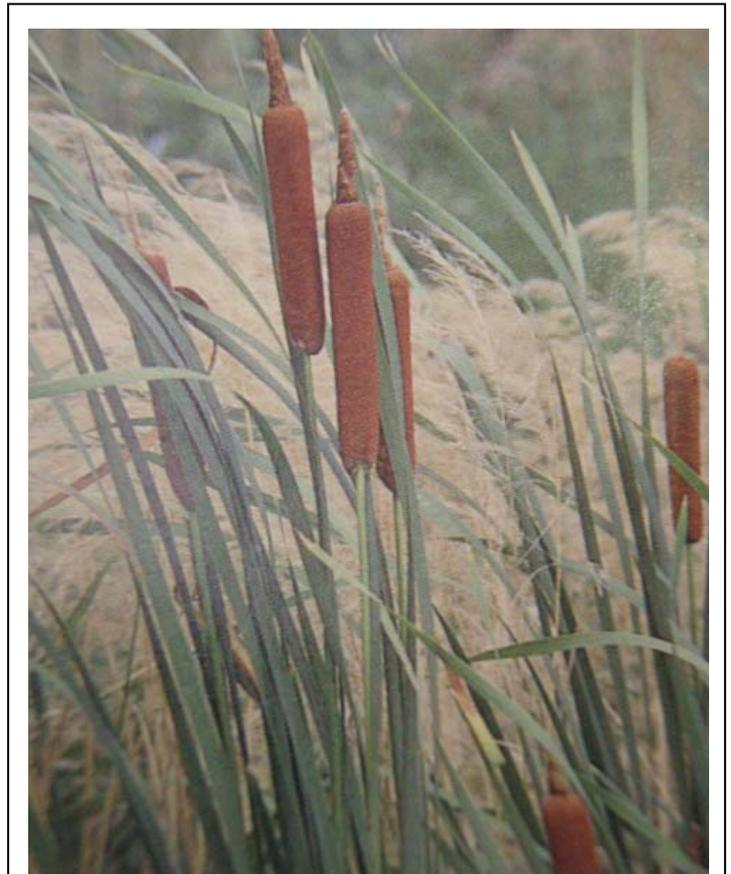


10 ガマ

ガマ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

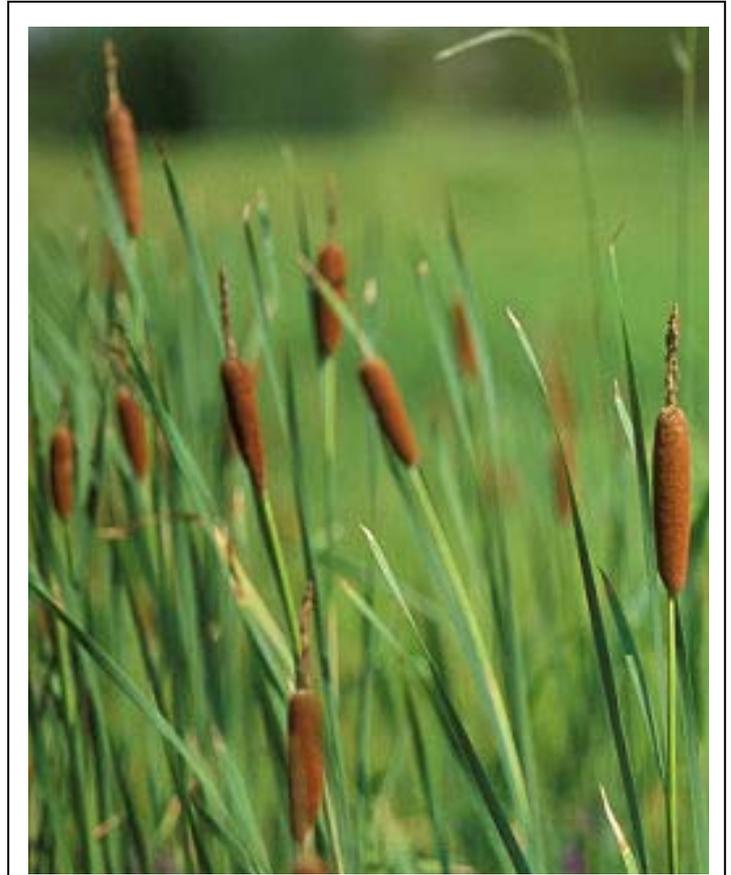
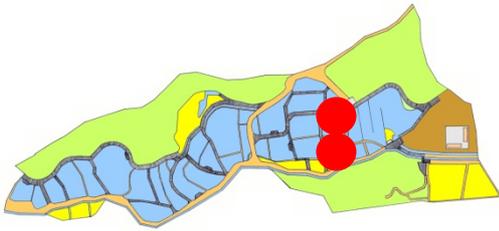
生育地：池や沼・川の淵等（群生）
花期：6月～8月
特長：茎は高さ150～200cmになり葉は1～2cmの線形で厚くて無毛である。上部の雄花穂と下部の雌花穂が接して付く。下部の雌花穂は長さ10～20cmである。



11 コガマ

ガマ科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。
生育地：池や沼・川の淵等（群生）
花期：6月～8月
特長：上部の雄花穂と下部の雌花穂がくっついて付きガマに似ているが全体的に小さい。葉は幅約1cmと細く、雌花穂は長さ6～10cmとガマより短い。

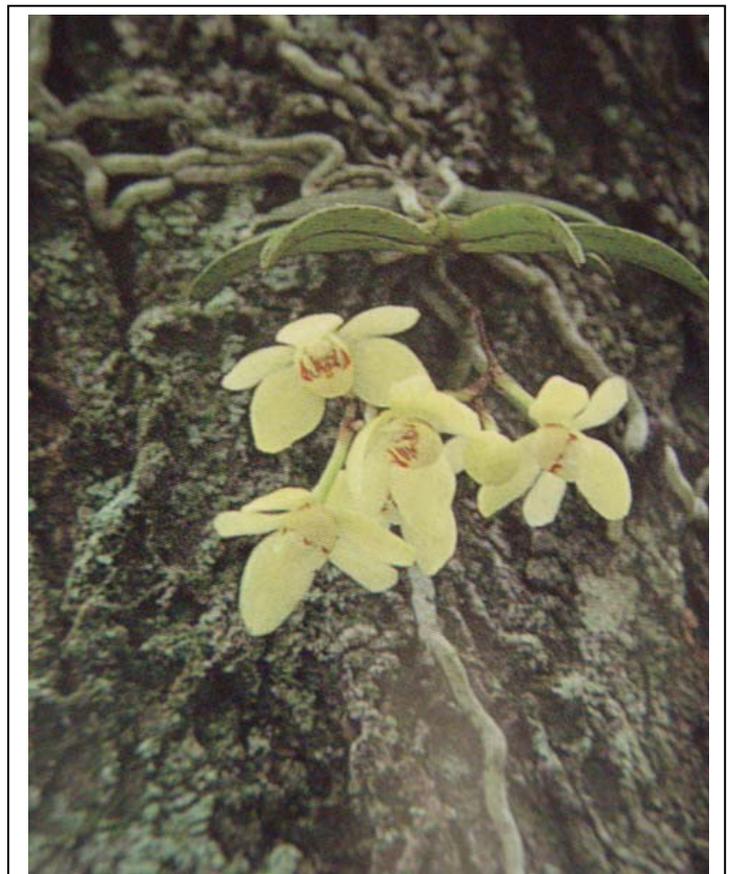
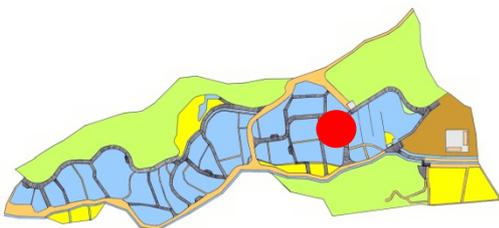


12 カヤラン

ラン科 多年草（常緑）
絶滅危惧種

分布：本州（岩手県以南）、四国、九州
亀山市域でも自生している。

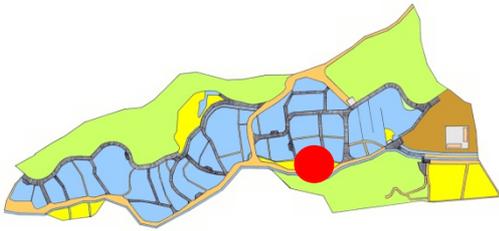
生育地：樹幹（着生）
花期：4月～5月
特長：葉は2列互生し約2cmで細長く黄色の花を付ける。



13 マツカサススキ

カヤツリグサ科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。
生育地：日当たりの良い湿地
花期：8月～10月
特長：高さ100～150cmで
茎の先や葉の葉腋から10
～20個の小穂が集まった
花穂を付ける。花穂が松かさ
のように見える。

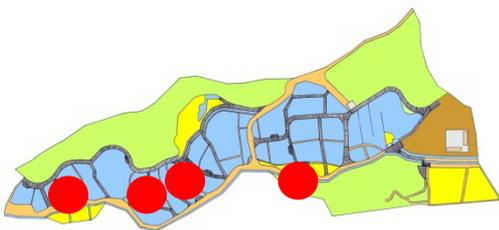


14 カキツバタ

アヤメ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

生育地：水質地
花期：6月
特長：地下茎が横走して群生する。
花びらの中央基部に白い斑
紋がある。



15 ノハナショウブ

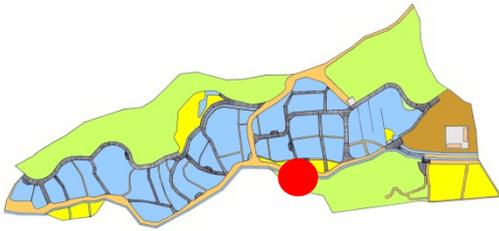
アヤメ科 多年草
絶滅危惧種

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域では自生していない。

生育地：湿地や湿り気の在る草地

花期：6月～7月

特長：地下茎が横走して群生する。
花びらの中央基部に黄色の
斑紋がある。



16 アヤメ

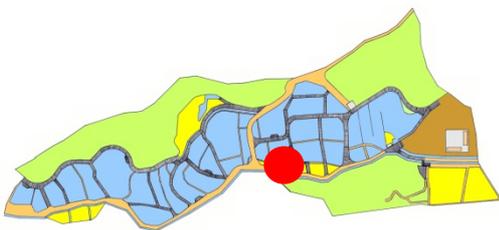
アヤメ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域では自生していない。

生育地：やや乾いた草原

花期：5月～7月

特長：高さ30～60cm、紫色
の花を2, 3個付ける。基
部中央は黄色く青紫色の網
目模様がある。

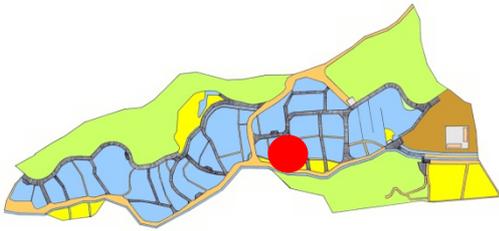


17 サギソウ

ラン科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州、四国、九州
亀山市域ではほとんど自生していない。

生育地：山野の日当たりの良い湿原
花期：8月
特長：しらさぎが羽を広げたような白い花が咲く。

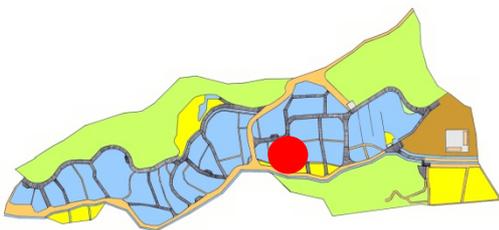


18 ミソハギ

ミソハギ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

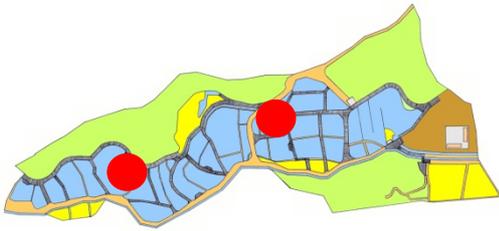
生育地：山野の湿地
花期：7月～8月
特長：高さ50～100cmで葉は十字状に対生する。花は紅紫色で直径約1.5cm程度である。



19 ミツガシワ

リンドウ科 多年草
絶滅危惧種

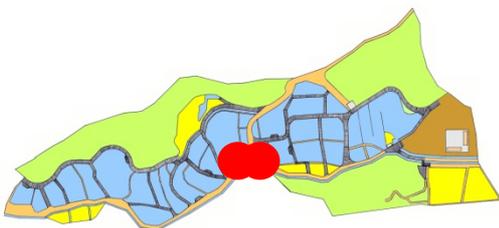
分布：北海道、本州、九州
亀山市域では自生していない。
生育地：山地の湿地、沼
花期：5月～8月
特長：葉は長柄があり、3個の小葉からなる。高さ30cmほどの花茎を立て総状に白花を付ける。



20 ヤブカンゾウ

ユリ科 多年草

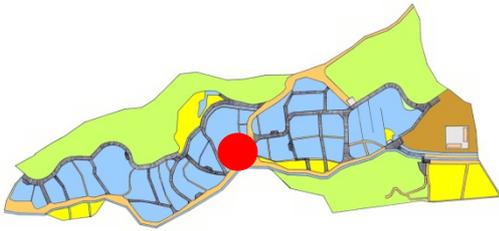
分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。
生育地：道端や土手、林のふちなど
花期：7月～8月
特長：花茎は高さ80～100cmであり、直径約8cmの八重咲で橙赤色の花を数個付ける。



21 サジオモダカ

オモダカ科 多年草

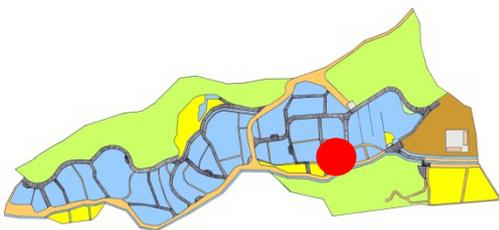
分布：北海道、本州（中部地方以北）
亀山市域でも自生している。
生育地：水田や池など浅い水中
花期：6月～10月
特長：さじのような形をした葉が根元から生える。長さ20～50cmの柄があり葉身の長さは5～17cm程度である。



22 オモダカ

オモダカ科 多年草

分布：日本全土
亀山市域でも自生している。
生育地：水田や池など浅い水中
花期：8月～10月
特長：葉は長い柄があって直立し水面上に出る。葉身は基部が二つに裂けた矢じり形で長さ7～15cm程度である。



23 フウラン

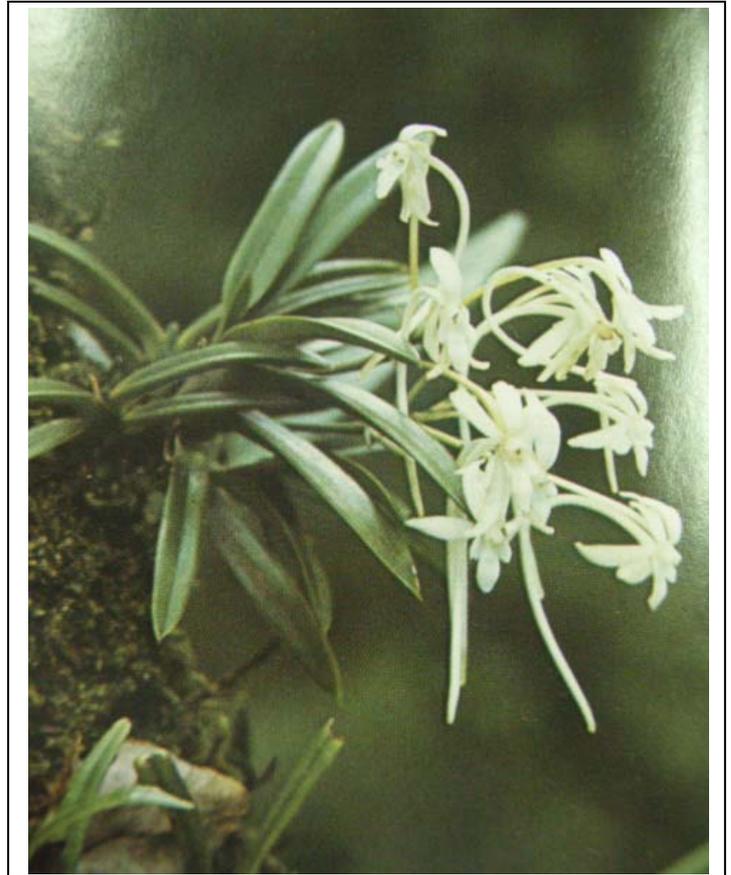
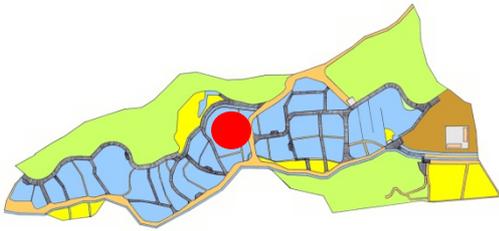
ラン科 多年草（常緑）
絶滅危惧種

分布：本州（関東地方以西）、
四国、九州、沖縄
亀山市域では自生していない。

生育地：樹幹（着生）

花期：7月

特長：細い気根を出し葉は厚くて
硬く、長さ5～10cm幅
6～8mm弓上に湾曲する。
芳香のする白い花を3～5
個付ける。



24 ワレモコウ

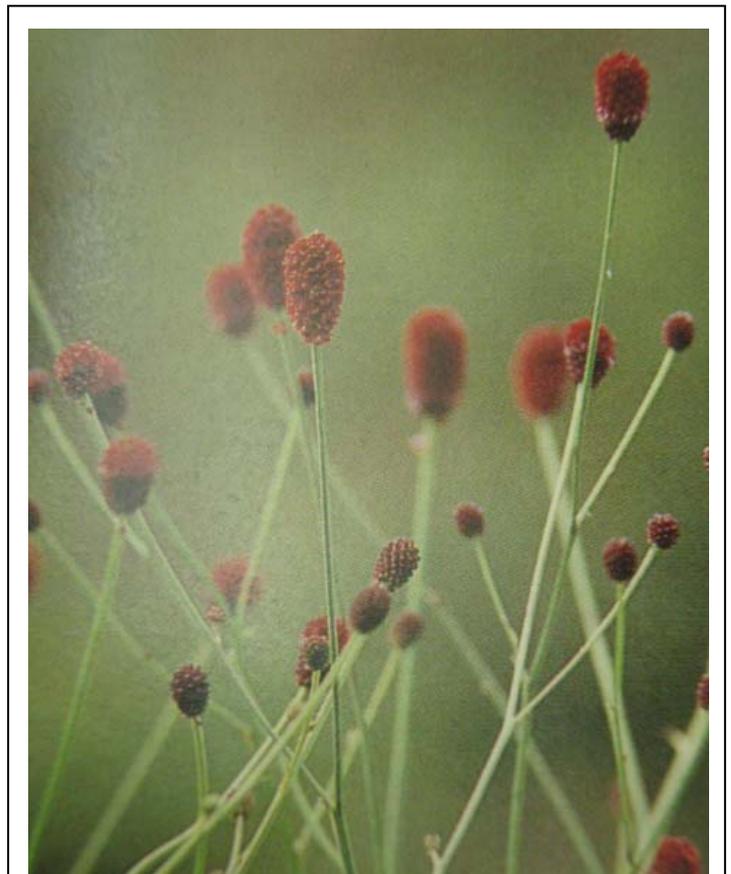
バラ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

生育地：山野の日当たりの良い草地

花期：8月～10月

特長：高さ50～100cm、花
は長さ1～2cmの楕円形
で暗赤紫色である。



25 ホタルブクロ

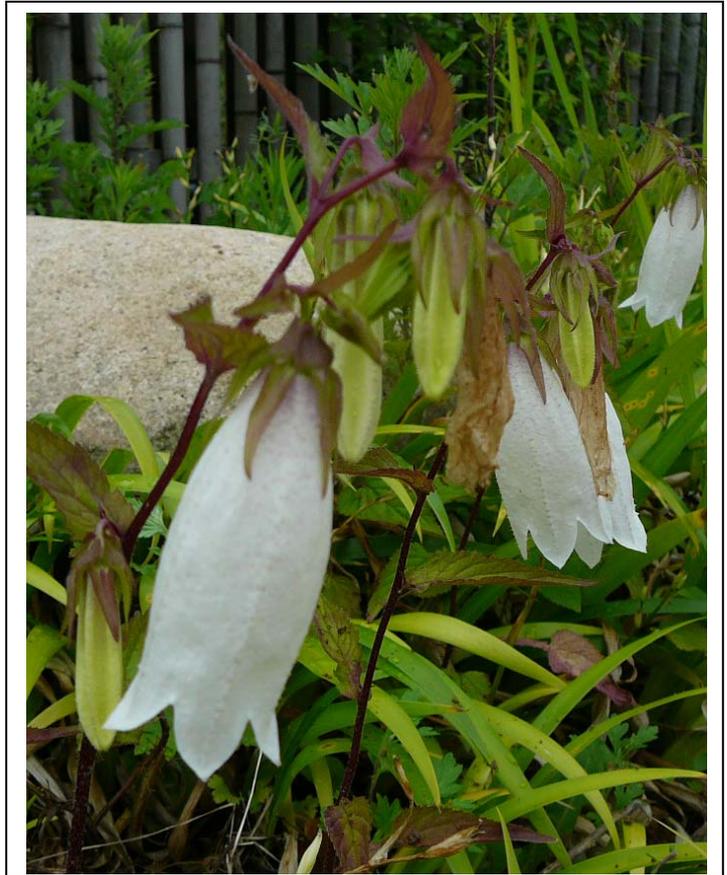
キキョウ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

生育地：山野や丘陵

花期：6月～7月

特長：高さ40～80cm、白色
で内側に濃色斑点のある鐘
形の花をつける。



26 フジバカマ

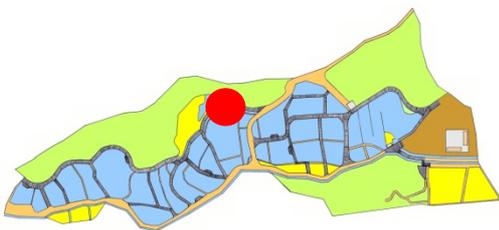
キク科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州（関東地方以西）、
四国、九州
亀山市域では自生していない。

生育地：川の土手など

花期：8月～9月

特長：高さ100～150cmで
淡紅紫色の花を付ける。秋
の七草の一つである。



27 ハナゼキショウ

ユリ科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州（関東地方以西）、
四国、九州
亀山市域でも自生している。
生育地：山地の湿った岩上
花期：7月～8月
特長：葉は根生し細長く鎌形で、
花茎は高さ10～30cm
の白い総状花を付ける。

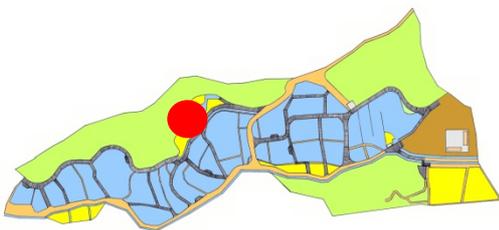


28 ミズバショウ

サトイモ科 多年草

分布：北海道、本州（兵庫県、
中部地方以北）
亀山市域では自生していない。

生育地：湿原や湿潤な林内（群生）
花期：5月～7月
特長：花は葉に先立って開く。花
茎は高さ10～30cmで
白色卵形の仏炎苞に包まれ
る。



29 ヒガンバナ

ヒガンバナ科 多年草

分布：日本全土

亀山市域でも自生している。

生育地：田のあぜや土手等（群生）

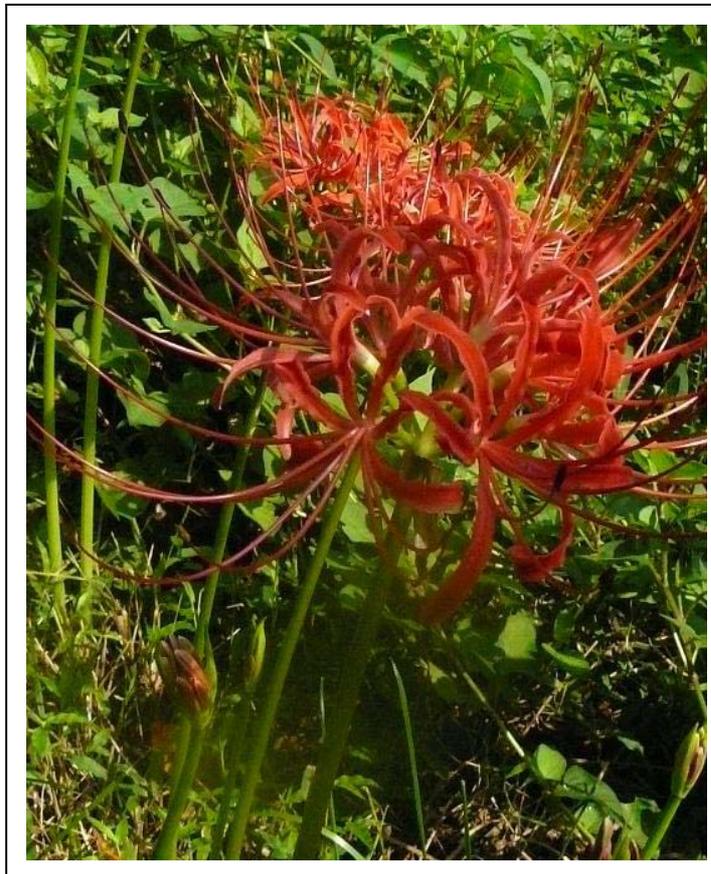
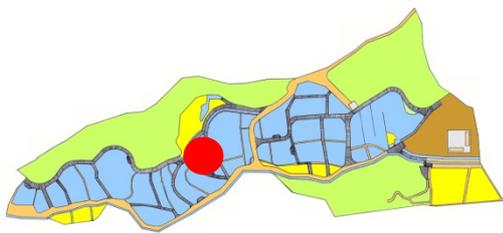
花期：9月

特長：花茎は高さ30～50cm

になり鮮紅色の花を散形状に5～7個つける。葉は花のあと晩秋に伸び始め冬を越して翌年の春に枯れる。

（花の時期には葉は無い）。

秋の彼岸の頃から花が咲くことから名付けられた。



30 ハンゲシヨウ

ドクダミ科 多年草

分布：本州、九州、四国、沖縄

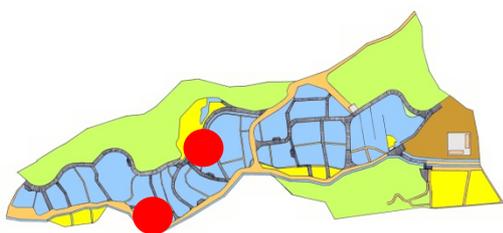
亀山市域でほとんど自生していない。

生育地：水辺や湿地

花期：6月～8月

特長：夏至から11日目に当たる

半夏生の頃に花を開き、上部の葉が白くなることから名付けられた。葉は8月頃から再び淡緑色になる。



31 キツネノカミソリ

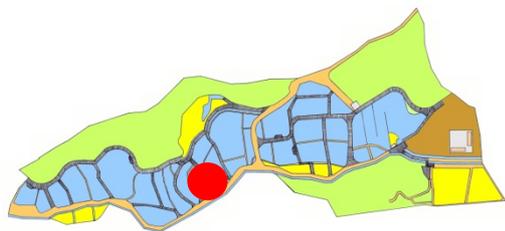
ヒガンバナ科 多年草

分布：本州、四国、九州
亀山市域でも自生している。

生育地：山野

花期：8月～9月

特長：花茎の高さ30～50cm
黄赤色の花を散形状に3～5個つける。葉は早春に伸びだし夏になると枯れる。
(花の時期には葉は無い)。
葉の形をかみそりにたとえて名付けられた。



32 ヒオウギアヤメ

アヤメ科 多年草

分布：北海道、本州（中部地方以北）

亀山市域では自生していない。

生育地：高原や北地の湿原など

花期：7月～8月

特長：和名は葉がヒオウギに、花があやめに似ていることから名付けられた。



33 サワギキョウ

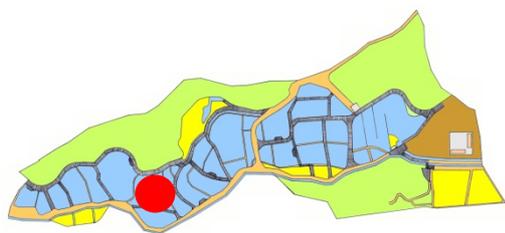
キキョウ科 多年草

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域ではほとんど自生していない。

生育地：山野の湿地

花期：8月～9月

特長：茎は円柱形で直立して高さ
50～100cmになり枝
分かれしない。花は濃紫色
で茎上部に多数つける。



34 ミクリ

ミクリ科 多年草
絶滅危惧種

分布：北海道、本州、四国、九州
亀山市域ではほとんど自生していない。

生育地：池や沼・溝どの浅い水中

花期：6月～8月

特長：小さな果実が球形に集まった
集合果を栗のイガに見立てて名付けられた。



35 チョウジソウ

キョウチクトウ科 多年草
絶滅危惧種

分布：本州、九州
亀山市域では自生していない。

生育地：川の傍等のやや湿った草地
花期：5月～6月
特長：茎の高さ40～80cm先に淡青紫色の花を集散状につける。



36 ヤナギトラノオ

サクラソウ科 多年草

分布：北海道、本州（中部地方以北）
亀山市域では自生していない。

生育地：山地の湿原
花期：6月～7月
特長：高さ30～60cm、葉腋から柄のある短い円筒形小さな黄色い花を付ける。花をトラの尾に見立てて名付けられた。



37 タチツボスミレ

スミレ科 多年草

- 分布：日本全土
亀山市域でも自生している。
- 生育地：やぶや道ばたから山地まで
広く生育する。
- 花期：4月～5月
- 特長：日本では春を告げる野草の
代表のスミレの仲間で、花
茎は10cmで淡紫色、花
弁の長さは0.8～1.2
cm程度である。

全城



38 コウホネ

スイレン科 多年草

- 分布：北海道、本州、四国、九州、
亀山市域ではほとんど自生
していない。
- 生育地：浅い池や沼
- 花期：6月～9月
- 特長：水上に出る葉は、長卵形で20
～30cm程度である。花は
長い花柄の先に1個開き、黄
色の碗状で直径4～5cmで
ある。和名は、横にはう太く
て白い地下茎が白骨のように
見えることによる。



*写真は、里山公園のもの他に、一部、山と溪谷社発刊の「山に咲く花」「野に咲く花」「春の花」「夏の花」「秋の花」、HP「四季の山野草（大竹 道夫氏）」の画像をコピーさせていただいています。